



「大切に しよう 自分も 友だちも」

本年度で閉校の川上小学校全校児童13名

海陽町議会だより

6月定例議会

発行 海陽町議会 TEL (0884) 73-4164
 編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@town.kaiyo.lg.jp

Vol. 17 (2010.8)

おもな内容

議会構成決まる	3P
行政報告	7P
一般質問	8P
委員長報告	13P
議会の動き	14P

就任のあいさつ

議長 白濱 輝二



このたび、5月20日開催第2回臨時会において議会の構成が決定され、議員各位のご推挙をいただき、海陽町議会議長の要職に就くことになりました。誠に光栄であると共に、その責任の重さを痛感しております。微力ではございますが、海陽町の発展と住民福祉の向上を目指し、議会が公平かつ円滑に運営されるよう誠心誠意努力する所存でございます。わが国は少子高齢化が一段と進み、三位一体改革や、政権交代による大きな転機を迎え、さらに厳しい財政状況が予想されます。海陽町も尚一層の効率的な行財政を目指さなければならぬと思っております。今後とも町民のみなさまの、ご指導ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

副議長 池下 嘉郎



蒸し暑い毎日ですが町民皆様方には益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。さてこの度、改選後初議会におきまして副議長に選任されました。微力ではございますが、現在のよう厳しい財政状況にあり町を支えて行くためには、議会と行政が両輪となつて、ただなれ合いではなく是非々々主義で、また議会においてもわだかまりのない、お互いの意見を尊重し合いながら反対のための反対ではなく、スムーズな議会運営が出来るよう議長を補佐し頑張つて参りますので、今度共、尚一層のご指導ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

海陽町議会は海南庁舎の3階にあり（本年9月末よりエレベーターが利用できます）、本会議は公開されており、傍聴をご希望の場合には、当日議会事務局でお申し込みください。なお本会議の傍聴定員は17人となっておりますのでご了承下さい。



議長と副議長の役割

議長と副議長は、議員の互選で決まります。

議長は、町議会の代表者として、議会の秩序を保ち、会議を円滑に進めたり、議会に関する事務の処理等を行います。また町議会の代表として、いろいろな会議や町の行事などに出席します。

副議長は、議長が事故などで欠けたときに、議長の職務を行います。



常任委員会の役割

本町議会では、現在「総務」「文教厚生」「産業建設」の3つの常任委員会を設置しています。町の業務を3つの所管で担当し、専門的に効率よく審査を行います。議員は、1つの常任委員会に所属し、任期は2年です。

議会構成決まる

◎委員長 ○副委員長

総務常任委員会

庶務、財務、財産管理、税務、消防防災、企画及び住民登録に関する事項並びに他の常任委員会に属さない事項



西山 幹男

◎ 戸田真理子

三浦 茂貴

白濱 輝二

○ 高畠 武夫

長岡秀一郎

文教厚生常任委員会

教育、文化、福祉及び保健衛生に関する事項



池下 嘉郎

◎ 南谷 輝幸

原 ひろみ

富田 一廣

○ 長尾 正大

産業建設常任委員会

産業経済、土木建設、環境衛生、観光及び上下水道に関する事項



島崎 勝弘

◎ 見吉 政貴

仲村 輝雄

○ 叶岡 徹

小山 慎

副議長の選任は指名推薦で決定した。
副議長 池下 嘉郎

議長は指名推薦で決定した。
議長 白濱 輝二

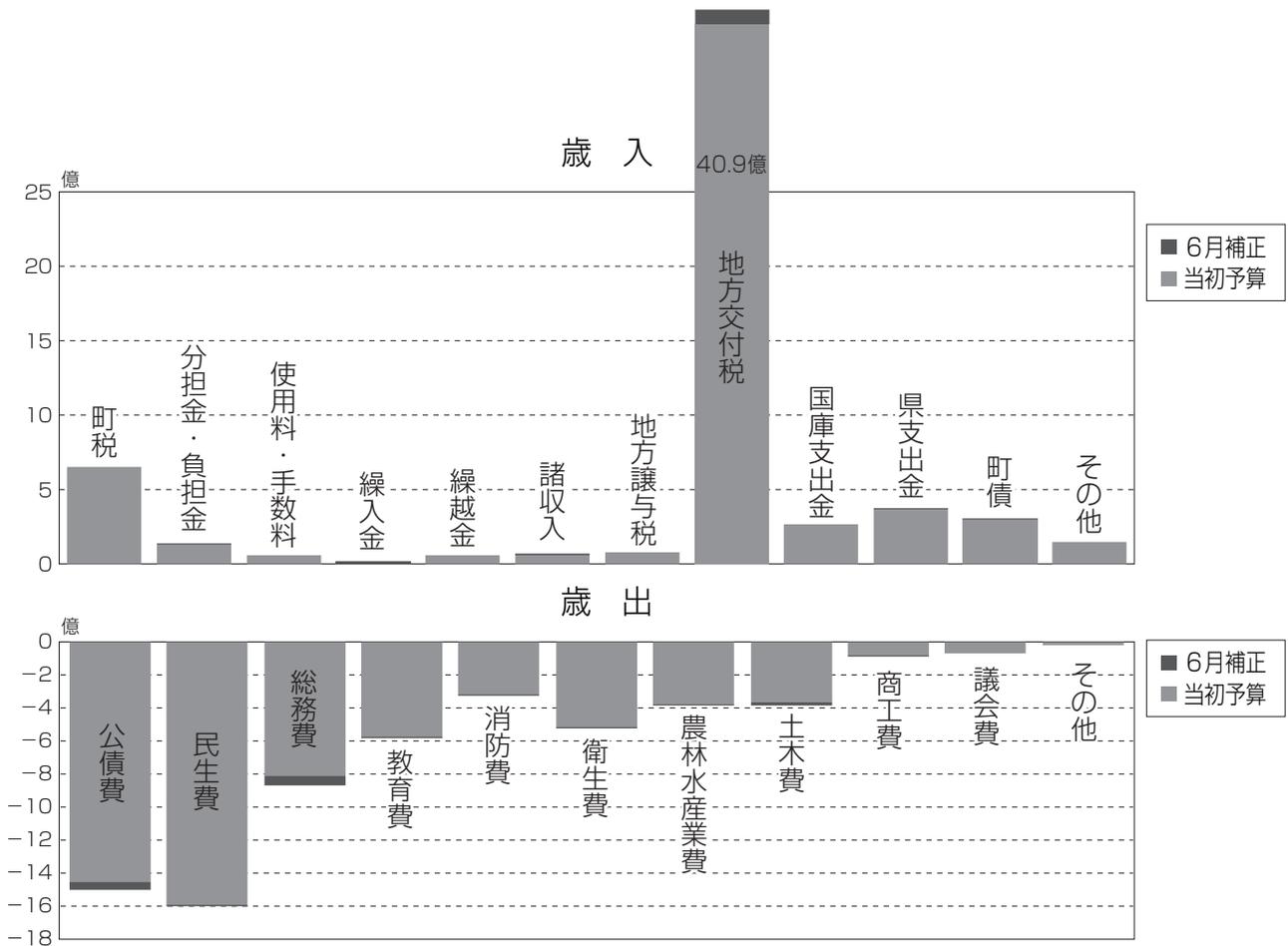
なお、議長については
6月25日 海部郡議長会会長就任
7月2日 徳島県議長会副会長就任

議会運営委員会

- ◎ 島崎 勝弘
- 長岡秀一郎
- 池下 嘉郎
- 戸田真理子
- 南谷 輝幸
- 見吉 政貴

議会広報編集特別委員会

- ◎ 池下 嘉郎
- 三浦 茂貴
- 叶岡 徹
- 原 ひろみ
- 小山 慎
- 長尾 正大



歳入	補正前	6月補正	構成比率
町税	709,341,000	0	11.2
分担金・負担金	126,302,000	2,250,000	2.0
使用料・手数料	50,743,000	0	0.8
繰入金	0	154,000	0.0
繰越金	50,000,000	0	0.8
諸収入	57,898,000	9,000,000	1.1
地方譲与税	73,100,000	0	1.2
地方交付税	3,990,169,000	99,538,000	64.7
国庫支出金	285,913,000	0	4.5
県支出金	387,982,000	14,581,000	6.4
町債	310,900,000	6,200,000	5.0
その他	149,652,000	0	2.4
合計	6,192,000,000	131,723,000	100.0

歳出	補正前	6月補正	構成比率
公債費	1,446,835,000	49,700,000	23.7
民生費	1,586,745,000	1,002,000	25.1
総務費	815,498,000	51,205,000	13.7
教育費	573,719,000	1,345,000	9.1
消防費	323,065,000	762,000	5.1
衛生費	515,460,000	124,000	8.2
農林水産業費	378,601,000	11,391,000	6.2
土木費	371,672,000	15,000,000	6.1
商工費	82,740,000	1,194,000	1.3
議会費	71,173,000	0	1.1
その他	26,492,000	0	0.4
合計	6,192,000,000	131,723,000	100.0

※歳入のその他内訳

財産収入	35,332,000
利子割交付金	3,500,000
配当割交付金	419,000
株式譲渡所得交付金	410,000
地方消費税交付金	86,260,000
自動車取得税交付金	15,831,000
地方特例交付金	6,700,000
交通安全特例交付金	1,200,000
寄付金	0

※歳出のその他内訳

災害復旧費	12,436,000
予備費	10,746,000
諸支出金	3,310,000

第2回定例会

議案の審議

平成22年第2回定例会は、6月14日開会、町長より次の10議案が提出され審議の結果、原案どおり可決され、17日閉会した。

承認関係

注釈
↑ 増額
↓ 減額

専決処分承認について

平成21年度海陽町一般会計補正予算(第7号)	395,912千円↑
平成21年度海陽町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	184,456千円↓
平成21年度海陽町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	12,713千円↓
平成21年度海陽町老人保健特別会計補正予算(第2号)	11,431千円↓
平成21年度海陽町介護保険特別会計補正予算(第3号)	24,265千円↓
平成21年度海陽町浅川公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	1,443千円↓
平成21年度海陽町海部公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	1,343千円↓
平成21年度海陽町穴喰公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	3,351千円↓
平成21年度海陽町神野農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	836千円↓
平成21年度海陽町川西農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	1,461千円↓
平成21年度海陽町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	780千円↓
平成21年度海陽町川西簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	506千円↓
平成21年度海陽町海部簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)	2,259千円↓

平成21年度海陽町鉄道経営安定基金特別会計補正予算(第1号) 720千円↓

条例関係

議案第50号 海陽町職員の育児休暇等に関する条例の一部を改正する条例
議案第51号 海陽町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

承認関係

議案第52号 繰越明許費に係る繰越計算書の報告について
議案第53号 建設改良費に係る繰越計算書の報告について
議案第54号 平成21年度海陽町役場海南庁舎耐震補強及び大規模改修工事変更請負契約について

・ 契約金額	1億56,450,000円
・ 既決請負契約額	3,672,000円
・ 増額請負契約額	1億60,122,000円
・ 契約の相手方	(株)藤木工務店四国支店

予算関係

注釈
↑ 増額
↓ 減額

議案第55号 平成22年度海陽町一般会計補正予算(第1号)	131,723千円↑
議案第56号 平成22年度海陽町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	1,182千円↑
議案第57号 平成22年度海陽町老人保険特別会計補正予算(第1号)	1,875千円↑
議案第58号 平成22年度海陽町川上簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	13,700千円↑

人事関係

副町長の選任について(同意)
住所 海陽町久保
氏名 多田 保政

海陽町選挙管理委員会委員及び補充員当選人
選挙管理委員

住所 海陽町 榊川 宏
氏名 堀川 宏
住所 海陽町 久保
氏名 叶崎 勝

住所 海陽町 日比原
氏名 長谷 貞重
住所 海陽町 奥浦
氏名 杉本 正雄

住所 海陽町 小川
氏名 宮本 順史
住所 海陽町 神野
氏名 東田 文江

住所 海陽町 浅川
氏名 井上 昭子
住所 海陽町 大里
氏名 濱川 正春

第3回臨時会

平成22年第3回海陽町議会臨時会は、5月20日開会、次の議案が提出され、審議の結果原案どおり可決された。

承認関係

専決処分の承認

海陽町税条例の一部を改正する条例
海陽町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

人事関係

海陽町教育委員会委員の任命について（同意）

住所 海陽町 大里
氏名 福井 脩

住所 海陽町 吉田
氏名 西本 公明

監査委員の選任について（同意）

住所 海陽町 穴喰浦
氏名 高島 武夫

第4回臨時会

平成22年第4回海陽町議会臨時会は、6月29日開会、次の議案が提出され、審議の結果原案どおり可決された。

承認関係

平成22年度海陽町立海南小学校耐震補強改修工事請負契約について
契約金額 99,090,600円

契約の相手方
(株)島谷建設

平成22年度海陽町立海南中学校耐震補強改修工事請負契約について
契約金額 98,154,000円

契約の相手方
(株)吉岡組

平成22年度海陽町立海南中学校特別教室棟改築工事請負契約について
契約金額 68,834,850円

契約の相手方
(株)八千代組



防災体験 「まぜのおか」にある南部防災館

行政報告



町長 五軒家憲次

本町が誕生して5年目のスタートです。各議員方には気分新たな気持ちで議場に第一歩を踏み込まれたと思います。厳しくご指導、ご協力お願い申し上げます。

ご承知のように政治も経済も日本列島どんで、そうした影響は片田舎の本町におきましても直接、間接的に受けておるのも事実です。

事業仕分けで「一流でなく二流でいい」という文言が出て私は非常に憤りを持ちました。宇宙を

旅して七年目に帰ってきた『はやぶさ』、日本の科学が世界に羽ばたいた。やはり一流がいいと思います。

6月3日、県の水産振興公害対策基金の会で、基金の事業面で加島種苗センターが老朽化しており、栽培漁業センターの検討委員会によって、今後の計画を立てたいという話で現在、車エビ・あわび・ヒラメ・鮎の四種を種苗していますが、車エビと鮎に絞っていききたいとのことでした。

浅川の津波対策ですが、6月10日、南部県民局から海岸線の補強工事を平成23年から25年で約3億円、漁村センターの前に約2メートルの擁壁を作りたいと説明があり、県は住民に説明会を持ちたいとのことでしたが、まず町が住民対話をしてみますと答えました。

海部川風流マラソンは、昨年の全国マラソン人気順位百選で11位でした。ランナーの感触から、今年は一桁になるのではと期待しております。

本町の財源の要である町税の徴収率、特に滞納額の徴収率が上がっています。滞納整理機構の効果もありますが、担当課の頑張りがあります。

ふるさと納税は20年度が12名で169万5千円、21年度が7名で197万円です。

子供手当は6月10日支給致しました。中学生以下で1883人、544世帯。一人当たり1万3千円で、総額1億4700万程度です。

できるだけ早く結論を出したいと思っています。今ニュースで騒がれております口蹄疫。本町では家畜を飼育しているところはありませぬ。

交通事故を少なくするために、65歳以上の方は運転免許証の自主返納を進めてはどうかという流れがあります。返納すればタクシー代を安くしたり温泉の割引をしたりという考え方があります。ご意見を賜りながら前進していきたい。

子宮頸がんの対応、これは検討事項です。昨年10月に国内で予防ワクチンが認められ、12月から任意で接種が始められました。10代前半の接種が有効で約70%の効果があると言われています。ただし、半年間で3回の接種が必要で、費用も5、6万と高額です。全国では30余りの自治体で補助が出ており、本町でも県の対応を見据えながら、

一期目の目標を続投致しまして、空気が風を讀みながら臨機応変に対応していきたいと思っております。本町の生き残りをかけて、最大は経費の削減を前提として、やるべきものはやっていきます。



事業場全景
(財徳島県水産振興公害対策基金 加島事業場 (浅川加島種苗センター))

放課後子どもプランの 実施について



長尾 正大 議員

問 子どもの居場所を設け、放課後における活動を推進し、また町が共働きの若い親の子育てを支援する2つの側面のある「放課後子どもプラン」その海部、海南小学校区での今後これらの事業推進についてどのように検討しているのか。

答 福井教育長 「放課後子どもプラン」は、保健福祉課が実施する「放課後児童健全育成事業（いわゆる学童保育）」教育委員会が実施する「放課後子ども教室推進事業」を合わせたものである。両者の違いは、前者が児童保育法に

基づく社会福祉事業であるのに対し、後者は法的うらづけのない社会教育事業だということである。

海陽町教育委員会としては現在、課を越えた横断的な「放課後子どもプラン」は作成していない。ただ、教育委員会が直接管轄する「放課後子ども教室」を現在、宍喰小児童を対象に実施している。今後、海南小学校さらには海部小学校児童を対象とした「子ども教室」を開設したいと考えている。

問 共働きの親、子ども共に有意義な「放課後子どもプラン」となるため夏休み等長期の休みにつ



宍喰子ども教室

いてはどう検討しているのか。

答 福井教育長 現在実施している宍喰小児童対象の「子ども教室」では、土日や夏休み等の長期休業中は開催していないし、来年4月に開始予定の海南小児童対象の「子ども教室」でも、土日や長期休業中の開催は考えていない。

町の地域経済活性化は重要課題であるが、教育委員会としては子どもの教育を第一に考えた

子ども達を健全に育てるために必要不可欠なものとして、3つの教育要素があげられる。「家庭教育」「学校教育」「地域社会教育」の三点である。この三点が十分に機能して、教育が意義あるものになるのであるが、海陽町教育委員会としては特に、家庭で子ども達が、両親や兄弟姉妹、祖父母と一緒に過ごすことの教育上の重要性を重視したいと考えている。学校の長期休業中において、家庭の教育力を十分に発揮して欲しいと願っている。

介護施設等の入所待 機者の解消に向けて の整備について

町において高齢者人口は現在約4千人、高齢化率36.5%となっている。今後は団塊の世代の高齢化にともない、急速な高齢者人口の増加が見込まれている。

高齢者の思いとして、住み慣れた地元海陽町で暮らしたい、最後は海陽町で迎えたい、そういう願いがあると思う。

問 より一層の介護基盤の整備を進めていく必要があると思うが、今後どのように進めていく予定なのか。

答 奥原保健福祉課長補佐 関係機関と連携をとりながら、健康づくりを推進し介護予防に努め、施設を増やして入所待機者を解消させるのではなく、地域で支え合う環境の整備に重点を置き、入所待

機者の解消に向けて取り組みたい。

海陽町の医療環境充 実のため、海南病院 の地域連携について

海部郡内での医療機関との連携をとるのは、海陽町を取り巻く医療機関の充実に寄与すると考える。

問 海南病院の郡内医療機関との連携についてどのような考えで、また将来的にどのような方向を目指しているのか。

答 五軒家町長 医療機関は連携強化、海部病院の充実強化を思い他にないと思っっている。これからも県の医療関係者に対して強く要求していきたい。

子宮頸がん予防対策について



原 ひろみ 議員

2009年の厚生省統計による死亡総数114万人のうち、1位がん、34万人、2位心疾患、18万人、3位脳血管疾患、12万人となっている。

その中、1万5千人が子宮頸がんと診断され、うち3500人が死亡している。20代から30代の若い女性に急増している。子宮頸がんはワクチンと定期検診で唯一予防できるがんと言われている。昨年10月に日本で初めてワクチンが承認され、12月から使用可能となった。しかし、接種費用が1回、約1万6千円で3回の接種が必要となり、また認識の浅さもあって海陽町

での接種者は少ないようだ。女性の生命を守るため、予防ワクチンの接種と検診による早期発見が必要。救われる命は救わなければならない。町長も行政報告で近々結論を出したいとの発言があり、県知事も年内にスタートすると明言された。

問 接種対象者等具体的な計画はあるのか。また学校教育に組み入れる予定はあるのか。

答 五軒家町長 接種対象者の年齢など充分勉強して早く結論を出したい。



徳島県総合検診センター 移動検診車

答 奥原保健福祉課長補佐 学校サイドとも協議しながら、子宮頸がんに限らず、各種検診の必要性をどのように組み入れられるか検討したい。

婦人がん検診無料クーポンについて

2009年から導入されたが、今年は国庫補助が半分に減額。

問 今後も続投してもらえるのか。また本町での受診率がどの程度増加したのか。若年層の受診率、

検診者は何名か。未受診者の誘導効果はどうであったのか。受診率を上げるための対策はどのようにしているのか。電話勧奨等しているのか。有効期限を長くすれば受診率の向上になるのではないか。検診は細胞診のみであるが、ウイルス検査の併用はできないのか。

答 保健福祉課長補佐

クーポン券の配布については、国の動向を見据えながら今後検討していきたい。本町の受診率は24.1%で56名あり、49名が新規の受診者であった。若年層の受診者は90名であり、10.3%の受診率であった。未受診の方についての勧奨は、広報誌等を活用及び訪問時等の機会に受診勧奨を行い、子宮がん検診の広域化が整備されている。

クーポンの有効期限については、検査結果が思わしくない方への精密検査の受診勧奨、受診者の

管理の徹底のために11月末としている。ウイルス検査の併用は、整備が整っていない。

細菌性髄膜炎対策について

生後3ヶ月から4歳くらいまでの乳幼児が発症すると後遺症や死亡者も出る。風邪との見分けが難しいため、ワクチン接種が一番の予防だが、4回の接種の費用が高い。

問 子供の命を守るための具体的な対策を立てているのか。

答 保健福祉課長補佐

髄膜炎に限らず、本町では、児童に対するインフルエンザワクチンの接種助成事業を行い、定期予防接種についても接種履歴を考慮し、接種勧奨を行っている。任意の予防接種の助成についても今後検討していく。

『一流の田舎』とは



三浦 茂貴 議員

問 今回の選挙を総括して町長の考えを聞きたい。

答 五軒家町長

住民の感触は良かったが厳しい採点。結果は真摯に受け止め心して行動していきたい。
最大は経費の削減、これをおいて他にない。

問 「一流の田舎」を目指す。具体的にはどのような町を思い描けばいいのか。また、目指すということは、どこを改善していき、今後どのような政策を打っていくのか。

答 五軒家町長

町づくりは人づくり。

昨年度の実績は、サル53頭、シカ312頭、イノシシ105頭、捕獲奨励金は443万円。

その基本が教育、文化、健康等。一期目を続投し汗を出し石垣を積みみたい。

シカの駆除

海陽町では数年前からシカの被害が拡大している。

問 現在どのような形で町としての駆除を行っているのか。また実績はどのようになっているのか。

答 歌産業観光課長

町鳥獣被害対策協議会を開催し年間計画を立てているが、猟期を除いてほぼ切れ目無く許可している。

問 猫と駆除の区別をもっと明確にして、猟友会に駆除の依頼をしていかなければならない。現実に海陽町の猟友会は、穴喰、海部、海南と三つに分かれていて、それぞれ自分の所属する地区以外では駆除ができない。せめて駆除する時期だけでも地域を問わず駆除が出来るようにできないか。

答 産業観光課長

駆除班の編制及び、活動区域は基本的に旧町単位で行っているが、併せて各班の協力体制の強化も要請している。今後効果的な有害鳥獣駆除を推進する。

子どもの帰れる場所を

子どもが帰れる場所を

放課後子ども教室はPTA等も入った運営委員



イノシシ・シカ・サルによる被害が増えている

1ずつの経費負担となっているので、国や県の決定を待って今後、検討していきたい。

問 穴喰小学校では、3年前から放課後子ども教室が実施されている。また浅川、川上両小学校は、23年度に海南小学校と統合するので問題ない。両方の校区どちらにも属さない海部小学校は、具体的にいつから放課後子ども教室を受けられるようになるのか。

答 教育長

この事業は、基本的に小学校単位で実施される。「子ども教室」の開催されていない小学校の子ども達が、近くの「子ども教室」へ入級する事に関しては、実際上難しい面もあり、いまのところは考えていない。

年次的に計画を進め、全ての小学校に「放課後子ども教室」を設置できるように努力したい。

会の中で内容を決定し、原則全ての子ども達を対象に誰でも参加でき、小学校区に推進するという事になっている。

答 福井教育長

23年4月開始予定の海南小児童対象の「放課後子ども教室」は、場所として旧海南幼稚園の跡地活用を考えている開催時間は午後2時30分～午後5時30分まで。対象児童は1年生～6年生までの全児童のうち希望する者を考えている。

コーディネーター、安全管理員、学習指導員の経費に関しては、この事業が国・県・町の3分の

問 23年度より海南小学校で実施しようとしているが、場所、時間、対象児童の年齢等はどうなっているのか。またコーディネーター等の時給はどの程度に設定しているのか。

海陽町のこれから



叶岡 徹 議員

乗効果で観光、商業も活気が出る。「自立・互立・公立」の町を「一流の田舎」と考え造語である。

『水の駅』について

海部川は日本でも有数のきれいな川である。

『川の駅』にしたらどうか。

『川の駅』にしたらどうか。

答 町長

四国で一番のおいしい海部川の水で作った野菜や米、椎茸等を地産地消だけでなく、地産外消も含めてやっていけたらと思う。

防災関係について

海部から宍喰に向かう防災道路バイパスをつけたらどうかという質問が

以前他の議員からあった。財源的に町独自では厳しいということでも国に要望したいという答弁だった。

問 4年前から今に至ってどのような伸展があったのか。危険な国道55号で国に対しての要望はどのような進捗状況か。

迂回するのは距離が長くなるので500メートルぐらいのトンネルはどうか県とも協議しているが、概算すると約20億かかり、町独自では難しい。今年度、森林組合が作業道を計画している。

答 町長

迂回するのは距離が長くなるので500メートルぐらいのトンネルはどうか県とも協議しているが、概算すると約20億かかり、町独自では難しい。今年度、森林組合が作業道を計画している。

有害鳥獣駆除について

有害鳥獣駆除はどうなっているのか。逆転の発想で自然と共有し、観光事業に結びつけられないのか。

答 町長

正直お手上げの状態。生け捕りにして料理するのも一つの発想。いい方法を教えてください。

世界に誇る海部ポイントについて要望

海部川河口のポイントにはサーファーにとって、

「一生に一度でいいから乗りたい」という場所。輛浦側の川筋を開け、世界に誇れるポイントを大事にしていかなければならない。町としても協力をしてほしい。



海部川河口でのサーフィン

私の今回の選挙公約である、議員というものは住民の声を聞き、また住民全体の福祉向上、町政の行政運営の批判監視というのが議員の職責である。町長公約の「一流のいなか」について、地域の活性化を図れず不況のままただ中にいる。やはり海陽町において重要なのは公共事業ではないか。建設関係においても合併以来8社の業者が廃業しており、正社員約81名が職を失った。その人達は家族がおり地域に多大な影響を受ける。公共事

業等は全て地元業者に発注して頂きたい。

それが漁業だが、魚介等が捕れなくなってきた。これからは栽培漁業に移らなければならぬ。海陽町には『阿波尾鶏』があり、鶏肉として一流とされている。

問 町長としてどういうものが一流なのか。

答 五軒家町長

生き残るには攻めの第一次産業しかない。生産者にやる気・元気・根気があって、それにより相

一般

質

問

地域情報化基盤整備事業

について



長岡秀一郎 議員

問 ケーブルテレビ加入率が、68%である。地区別に見ると、旧海南79%、旧海部75%、旧穴喰44%となっているが、この通信網を利用して各家庭に行政上の各種情報提供が可能になると思うが？

答 企画防災課長

さらなる設備投資が必要となるため、財源、加入率も考慮して検討していきたい。

問 当事業は、地域情報格差をなくすることを最大のテーマとして、取り組んできたと思うが、事業も終えた段階で、加入戸数又総事業費の報告と今後の利用方法について。

答 片田企画防災課長

軒下に設置したONU設置状況は一般住宅で4474台、設置率95.3%。ケーブルテレビの加入率67.8%、インターネット加入率21.5%。総事業費は平成19年度からの3年間で約16億5千万円。

今後の活用方法については、各家庭に設置した告知端末機を利用する方

方法等も含め検討したい。

問 町長の声が、末端まで聞こえていない。トップリーダーが、海陽町を将来どの方向に導いていくのか、直接話しかける機会を、今のところない。旧三地域の融和を図るうえにも、ケーブルテレビを通じて、町長の考えを周知徹底していく時期がきていると思うが。

答 町長

主旨、意見は分かりました。

問 昨年6月定例議会で、町長はこの件について発言している。「町議会の生放送など、全ての広報伝達は少々費用がいつてもやるべきだと思っっている。」一年経過した今日、検討した結果について。

答 五軒家町長

以前より、議会を生放送することの考えはあったが、賛成は得られなかった。やる以上は、町広報等全てCATVで行う事が出来れば、経費の重複にならない、加入率、

問 10年の長期計画の中で、穴喰地区の人口減少も相が進んでいる。最終処分場の容量が、当初計画通り必要なのか、また加入金その他諸費用の見直しはあるのか。

答 上下水道課長

平成16年当時と現在では、穴喰処理区内の人口は約1割減少、また加入率等の状況も勘案し、最終処分場の二期工事の削減、縮小等検討していきたい。加入時の各奨励制度の見直しについては浅川、海

部同条件であるため現状は難しいが、今後の課題ではある。

問 今後の工事については、分割発注で地元業者が参加できるように配慮してもらいたい。

答 上下水道課長
本町は指名審査委員会という審議機関をもっており、指名審査を行っていき、可能な限り地元がやれるような方向で配慮したい。ただ公平公正な判断はさせて頂きたい。

穴喰地区公共下水道事業について

問 現在の進捗状況について。

答 佐藤上下水道課長

事業費60%、管路延長44%、整備軒数32%の進捗状況で、最終年度（認可）は平成25年度に伸長しているが、さらに伸長する可能性もある。



穴喰公共下水道工事

常任委員会委員長報告

総務常任委員会

委員長 戸田眞理子

千円など9基金へ合計6億492万7千円を積み立てし、基金の総合計は、9億688万7千円となっている。

6月18日開会。平成21年度の専決処分承認は、一般会計補正予算として、歳入歳出にそれぞれ3億9459万2千円を追加し、99億3350万9千円とする。経費の削減等に務めた結果、財政調整基金へ4億71万6



改修される浅川漁村センター

海南庁舎の耐震及び大規模改修工事の請負契約は、設計当初に見込めなかった改修部分が見込まれたので、367万2千円を増額し、合計1億6012万2千円に変更。平成22年度の一般会計補正予算は、歳入歳出の総額にそれぞれ1億3172万3千円を追加し、63億2372万3千円とする。所管関連では、運転免許証の自主返納に関する会議開催の委員報酬

が8名分で8万円。フルマラソン大会運営費は、1800名の参加見込みで2848万8千円。戸籍統合システム導入委託料2250万2千円。消防費の操法大会出場旅費(2組)と県総合防災訓練手当で、76万2千円。公債費では、地方債元金償還金4970万円などが計上されている。

その他、災害時に実際に対応できる自主防災組織作りに関しても、意見が交わされた。

文教厚生常任委員会

委員長 南谷 輝幸

6月15日開会。今定例会の所管議案は、前年度よりの繰越予算が主な議題であった。教育委員会関係では、小中学校の耐震化事業工事、太陽光発電、学校情報通信環境整備事業、理科教育設備事業、幼稚園費等、小学校



海南中学校特別教室棟建設地(旧友愛寮跡)

3億4397万4千円、中学校4億1963万円、幼稚園18万2千円の工事を、夏休み中心に行い最終は23年3月末で完了予定である。

環境衛生課より個人住宅用太陽光発電設置助成事業の説明があり、現在申し込み3件である。今後広報、建築業者を通じ推進を図りたいとのことであった。(今年度当町予算額700万円) 海南病院関係の繰越予算は医療機器整備事業で、器具等は購入済であり、残り事業費は公用車2台分で現在発注済である。他の補正予算については各課長より説明を受け、

内容精査の上了承し閉会とした。

産業建設常任委員会

委員長 見吉 政貴

6月14日開会。今定例会において2件の陳情書が提出されており、川上神野地区の農道舗装、大里松原地区の道路改良要望箇所を巡視致した。平成21年度海陽町一般会計補正予算、平成21年度一般会計繰越明許計算書(産業観光課分抜粋)の説明、平成22年度一般会計補正予算、産業建設課、主な予算について、元気になる「和」事業、あおりいか産卵場造成事業、浅川漁港柴漬け魚礁、輛浦漁協給油施設整備事業、南阿波よくばり体験推進事業が主な補正予算である。県単傾斜地崩壊対策事業費2箇所と、県営大井堰改修事業の町負担金の補助他。平成22年度海

陽町川上簡易水道事業特別会計補正予算については、送配水簡易布設工事、送水管278メートル、配水管233メートルの布設工事、建設課長より今回要望のある農道舗装については交付金事業で考えているが、優先順位等精査して実施したい。町長より町道拡幅改良工事等の要望に関して、用地交渉が難航する例が多々あるので要望住民が一丸となって交渉を進めていき、工事実施につなげたいとのことである。



農道舗装の陳情があった神野地区巡視

議会のうごき

4月1日から6月30日まで

4月

- 13日 議会広報編集特別委員会
- 20日 町長・議会議員一般選挙告示日
- 25日 町長・議会議員一般選挙投票日

5月

- 14日 議会懇談会
- 20日 第3回臨時会
- 26日 第20回徳島県町村議長会議員研修会
(板野町)

6月

- 8日 議会全員協議会
- 14日 第2回定例会(1日目)
- 14日 産業建設常任委員会
- 14日 議会運営委員会
- 15日 文教厚生常任委員会
- 16日 総務常任委員会
- 17日 第2回定例会(2日目)
- 25日 海部郡議長会
- 29日 議会運営委員会
- 29日 第4回臨時会



編集後記



祇園太鼓が鳴れば天気が良くなると子どもの頃からよく聞かされた。待ち遠しい毎日である。町民皆様方は益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。さて、サッカー(W杯)はアフリカ大陸初開催であり、世界中が関心をよせ感動と興奮の渦中、決勝戦も「たこ占い」通り、スペインの初優勝であった。日本も見応えのある試合をし、国民を感動させた。本当にご苦労様でしたと心からねぎらってあげたい。

注目していた参院選も終わり与党が過半数割れとなり、ねじれ国会が予想されるが、厳しい経済状況の中でやはり国民の事を第一に国政を行ってほしいものである。また本町も同様厳しい財政状況であっても、町民が安心して暮らせるよう、改選後の議員16名が丸となって取り組まなければならない責任の重大さを痛感しております。

今回一新された広報編集委員(6名も、皆さんに愛読して頂ける広報にと頑張ってお参りますので、色々なご意見、ご要望をお寄せ頂ければと思っております。今後とも尚一層のご指導、ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。



議会広報編集特別委員会
議会事務局

TEL 731-4164